

副市長に波戸尚子氏、教育長に堀川拓郎氏が就任 令和4年第1回市議会定例会で同意

ID 1019687

閩市長公室秘書係 **代表**



4月1日から副市長が2人体制となり、副市長に波戸尚子氏が就任しました。

副市長

波戸 尚子(はと なおこ)



経歴：昭和49年生まれ。フェリス女学院大学卒業。平成9年東京都入都。港湾局総務部担当課長、立川都税事務所資産税課長、主税局総務部広報担当課長、主税局税制部税制調査課長、主税局資産税部固定資産税課長、令和2年主税局徴収部計画課長。

ID 1004343

閩庶務課 (☎042-514-8692)



4月1日から教育長に堀川拓郎氏が就任しました。

教育長

堀川 拓郎(ほりかわ たくろう)



経歴：昭和62年生まれ。東京大学、米コロンビア大学教育大学院卒業。平成22年文部科学省入省。初等中等教育局教育課程係長、幼児教育課専門官、スポーツ庁オリパラ課専門官、令和4年初等中等教育企画課専門官、教育DX推進室室長補佐。

(仮称)2030ビジョンの策定を進めます ID 1019640 閩企画経営課 (☎042-514-8038)

日野市は今年度、将来のまちの姿を考える長期ビジョンである「(仮称)2030ビジョン」を策定していきます。日野や日野を取り巻く社会は人口減少など変化の大きなうねりの中にあります。その中で私たちはどのような変革を目指していくことが望ましいのでしょうか。今後、若い世代などとの対話を通じて、「地域のため」だけでなく、「私たちそれぞれが何を成していきたいか」を基としながら、将来の展望や戦略を考えていきます。今後の広報で、その手がかりとなりそうな考え方や検討状況などをお伝えしていきます。



令和4年度から 国民健康保険税率などを改定します ID 1019455 閩保険年金課 (☎042-514-8279)

将来にわたって持続可能な制度であり続けることを目的として、国民健康保険は制度改革が実施され、平成30年度から都道府県が国保の財政運営の責任主体となりました。医療費は全額東京都が負担し、市は医療費に見合った納付金を東京都に納めます。

納付金をまかなえるように標準保険税率が東京都から示されました。標準保険税率とは、市町村ごとの医療費や国保加入者の平均所得などを勘案して全国的に公平になるように算出されたものであり、市として目指すべきものと認識しています。

今回の税率改定は、一般会計の負担を減らし、将来に向けて安定した国保運営を実現するためのものであり、データヘルス計画に則った医療費適正化や努力支援制度による補助金の獲得などとともに実施します。

また、全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法の一部を改正する法律などが公布されたことに伴い、令和4年度から未就学児の均等割額は2分の1に軽減されます。

■税率等の新旧比較表(年税額)

区 分	内 容	新税率など (A)	旧税率など (B)	増減など (C=A-B)
基礎課税額 (医療分)	所得割率	5.40%	5.20%	0.20%
	均等割額(一人当たり)	30,600円	28,800円	1,800円
	課税限度額	65万円	63万円	2万円
後期高齢者 支援金分	所得割率	1.70%	1.50%	0.20%
	均等割額(一人当たり)	10,500円	9,600円	900円
	課税限度額	20万円	19万円	1万円
介護納付金分 (40～64歳)	所得割率	1.70%	1.50%	0.20%
	均等割額(一人当たり)	13,200円	12,300円	900円
	課税限度額	17万円	17万円	改定なし
合 計	所得割率	8.80%	8.20%	0.60%
	一人当たり年税額(介護分含む)	54,300円	50,700円	3,600円
	一人当たり年税額(介護分なし)	41,100円	38,400円	2,700円
	課税限度額	102万円	99万円	3万円

■新税率でのモデル世帯例

世帯状況	収入内訳	加入者	軽減	年税額 (令和3年度)	年税額 (令和4年度)	差額
4人世帯	給与収入500万円	主42歳、妻38歳、子8歳、子4歳	未就学	422,400円	432,400円	10,000円
3人世帯	給与収入300万円	主50歳、妻50歳、子20歳	なし	270,000円	289,500円	19,500円
2人世帯	年金収入250万円	主70歳、妻66歳	2割	126,400円	134,500円	8,100円
1人世帯	給与収入250万円	主47歳	なし	152,300円	163,200円	10,900円
1人世帯	年金収入100万円	主73歳	7割	11,400円	12,200円	800円

※前年中の所得により、均等割額が軽減される場合があります(7割・5割・2割)
※未就学児については、令和4年度から均等割額が2分の1に軽減されます

日野市立病院に「患者総合支援室」を開設しました

ID 1008181

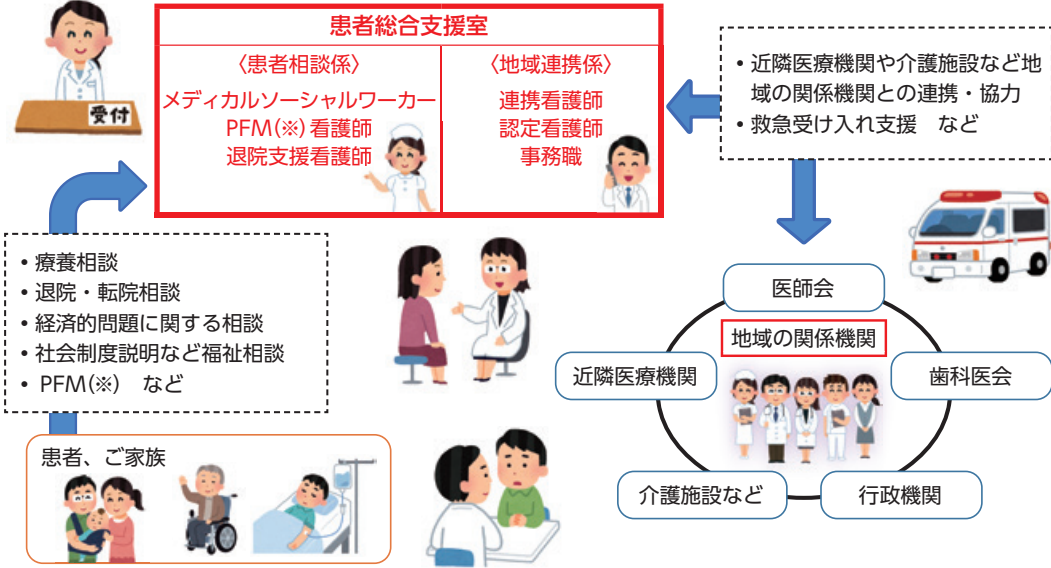
閩市立病院患者総合支援室 (代表☎042-581-2677)



日野市立病院は、地域の皆さまが安心してより良い医療を受けられるよう、包括的な支援を提供するため、多様な専門職から構成される「患者総合支援室」を4月から開設しました。

また、地域医療支援病院の認証取得に伴い、「入退院や医療、介護、福祉に関する相談」「地域との連携」などに関する業務を一本化しました。新体制の下で、いざというときに市民の皆さまのご期待に添えるよう努力していきます。

※ PFM(Patient Flow Management)…入院患者の情報を入院前に把握し、問題解決に早期に着手することを目的とする入退院の管理手法



風水害に備えましょう 閩防災安全課 (☎042-514-8962)

令和4年度日野市水防訓練 ID 1011482

5月は水防月間です。市では水害多発期に備え、水防訓練を実施します。今年度は、土のうなどを用いた各種水防工法と、消防署・警察署と協力しての土砂災害救出訓練を行います。

■5月21日(土)午前9時30分～11時 場 石田一丁目多摩川右岸河川敷石田大橋下



▲過去の訓練風景

ご家庭での備え ID 1017575

災害情報・気象情報の日野市LINE公式アカウントなどへの自動配信を実施

5月10日(火)から、迅速に情報を伝達するため、Jアラートや気象情報システムで受信した緊急性の高い災害情報、気象情報などを日野市LINE公式アカウントや市メール配信サービスで自動配信します。下記QRコードからぜひご登録ください。



▲市メール配信サービス
防災安全情報



▲日野市LINE公式
アカウント

上記QRコードを読み取り、空メールを送信

▶避難所以外の避難先の検討

時間に余裕をもって、安全な親戚・知人宅への避難の検討をお願いします。

▶備蓄品の準備

避難所で準備できる物品には限りがあります。各自、衛生用品・生活用品の持参にご協力ください。

▶マイ・タイムラインの活用

マイ・タイムラインとは、いざというときに慌てることがないように、避難に備えた行動を一人ひとりがあらかじめ決めておくものです。「東京マイ・タイムライン」や「日野市版簡易マイ・タイムライン」を配布していますので、ぜひご活用ください。

▶避難所の混雑状況を公表

災害時には、各指定避難所の混雑状況を市[HP]などで公開予定です。避難の際には、できる限り空いている避難所への避難にご協力ください。

▶避難所運営へのご協力を

避難所では、体温測定や受け付けなどお時間をいただくことになります。また、避難所運営について、避難者にボランティアをお願いすることもありますので、ご協力をお願いします。

